

トピックス

震災20年を迎えて「広告塔」ライトアップ点灯式

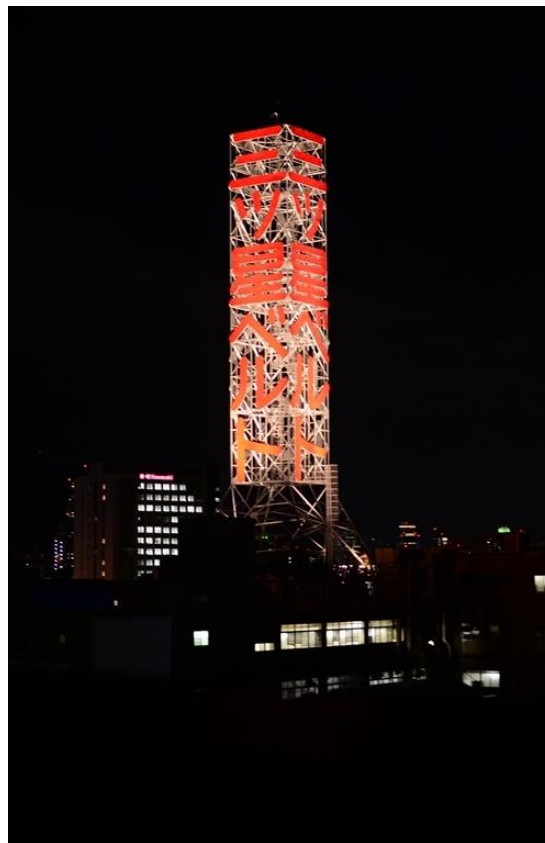
三ツ星ベルト株式会社

～復興ご支援への感謝とお礼の気持ちを込めて～

三ツ星ベルトは、阪神・淡路大震災から20年を迎える1月17日を前に、神戸本社に立つ広告塔のライトアップを行いました。広告塔は、高さが40メートル。3階建ての工場の屋上に立ち、地面からの高さは55メートルと周囲では目立つ存在です。

この広告塔のライトアップは10年前の節目にも行っており、今回は20年の節目での2回目のライトアップとなります。

14日に開催した点灯式には、社員、地域住民を含む約2,000人が出席し、10年ぶりに広告塔に明かりが灯ると拍手が起こりました。地元の真野小学校の児童100人が「しあわせを運べるように」を歌い、コーラスグループの合唱や炊き出しも行われました。



20年前、長田の街は、震災と火災で壊滅的な被害を受け、全国から救援に訪れて頂いた多くのボランティアの方々は、この広告塔を目標に駆けつけて頂きました。私たちの長田の街は、多くの方々のご支援・ご協力により、ここまで復興をすることができました。勇気と希望を与えて頂いたボランティアの方々への感謝とお礼の気持ちを込めて、20年前の1.17を忘れないためにも、広告塔のライトアップを行いました。